

授業科目 韓国語 I

【担当教員名】 黄 仁祚	対象学年	1・2	対象学科	理学・作業・言語・義肢・臨床・視機・健栄・スポ・社会・看護・情報
	開講時期	後期	必修選択	選択
	単位数	1	時間数	30

【ディプロマポリシーとの関連性】				
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○	◎	◎	○

【概要・一般目標：GI0】
 韓国語の文字であるハングルの読み書き、正確な発音を身につけるとともに、挨拶や自己紹介、そして日常生活の基本会話を学ぶ。また、言葉はその国の文化と密接な関係があるため、韓国ドラマや音楽などを紹介し、韓国文化に触れながら韓国に対する興味を高めていく。

【学習目標】
 1. ハングルの読み書きができる。
 2. 日常生活の挨拶や自己紹介、簡単な会話ができる。

回数	授業計画・学習の主題	SBO番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	韓国語の仕組み、自己紹介		講義
2	韓国語の基本母音		講義
3	韓国語の子音（平音 1）		講義
4	韓国語の子音（平音 2）		講義
5	韓国語の子音（激音、濃音）、小テスト		講義
6	韓国語の複合母音		講義
7	ハッチム		講義
8	韓国語の読み書き（連音化）		講義
9	韓国ドラマ鑑賞		
10	漢数字（値段、電話番号、カレンダー）		講義
11	固有数字（物の数え方）		講義
12	時刻の読み方、小テスト		講義
13	基本助詞（は、が、を）		講義
14	食堂、買い物場面の会話練習		講義
15	家族紹介場面設定の会話練習		講義
16	期末テスト		講義

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)				
参考書				
その他の資料	テキストを使用せず、プリントを配布する。			

【評価方法】 出席 10%、課題 10%、小テスト 20%、期末試験 60%	【履修上の留意点】 授業は発音・会話練習においてペア活動が多い。学生達の積極的な参加が望ましい。
---	---